

「令和3年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」  
(ポイント)

令和2年12月18日

内閣府

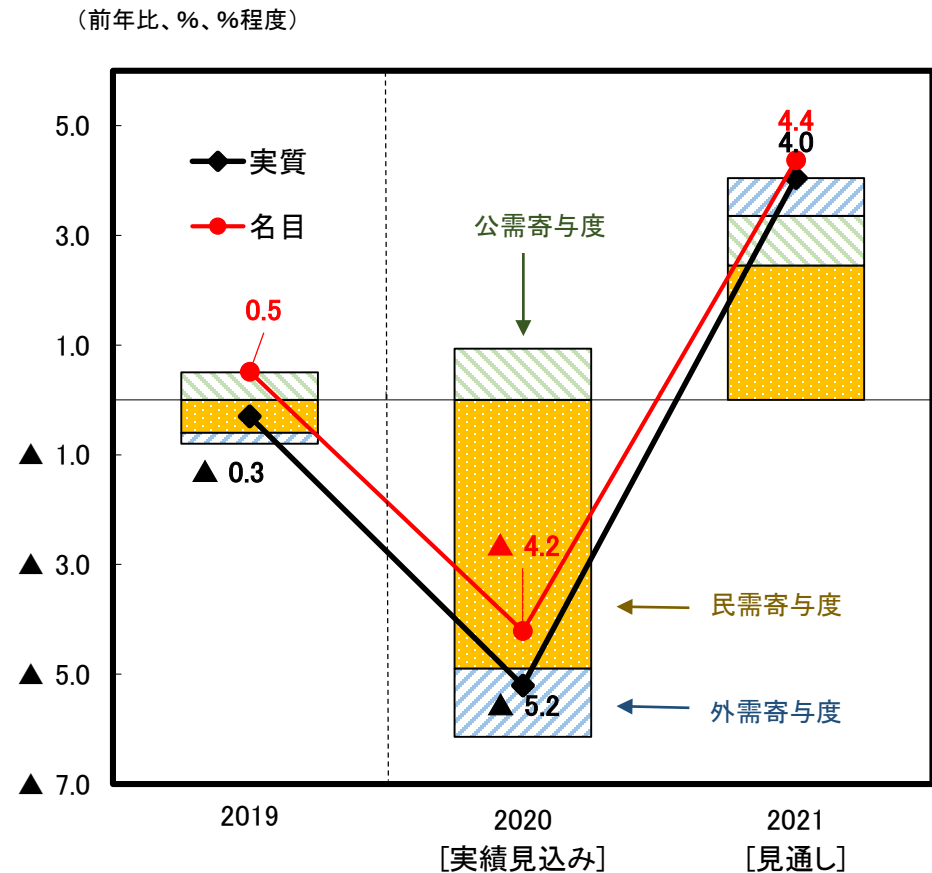
# 政府経済見通しの概要(1)

- 令和2年度は、感染症の影響で厳しい状況となり、4、5月を底に持ち直しの動きが続いているものの、実質▲5.2%程度、名目▲4.2%程度の成長が見込まれる。
- 令和3年度は、総合経済対策の円滑かつ着実な実施により、公的支出による経済の下支えと民間需要の喚起、民需の自律的な回復も相まって、実質4.0%程度、名目4.4%程度と見込まれ、年度中には、経済がコロナ前の水準に回帰することが見込まれる。

## ○主要経済指標

	令和元年度 (2019年度) 実績 (%)	令和2年度 (2020年度) 実績見込み (%程度)	令和3年度 (2021年度) 見通し (%程度)
<b>実質GDP</b>	▲ 0.3	▲ 5.2	4.0
民間消費	▲ 0.9	▲ 6.0	3.9
民間企業設備	▲ 0.6	▲ 8.1	2.9
内需寄与度	▲ 0.1	▲ 4.0	3.3
民需寄与度	▲ 0.6	(▲ 4.9)	(2.4)
公需寄与度	0.5	(0.9)	(0.9)
外需寄与度	▲ 0.2	(▲ 1.2)	(0.7)
<b>名目GDP</b>	0.5 559.7兆円	▲ 4.2 536.1兆円	4.4 559.5兆円
GDPデフレーター	0.9	1.0	0.3
消費者物価(総合)	0.5	▲ 0.6	0.4

## ○GDP成長率と寄与度



# 政府経済見通しの概要(2)

(%程度、対前年度比)

	2019年度	2020年度			2021年度			
	実績	年央試算	民間見通し	今回	年央試算	民間見通し	今回	
実質国内総生産	▲ 0.3	▲ 4.5	▲ 5.3	▲ 5.2	3.4	3.5	4.0	実質国内総生産
民間最終消費支出	▲ 0.9	▲ 4.5	▲ 6.0	▲ 6.0	4.1	3.5	3.9	民間最終消費支出
民間住宅	2.5	▲ 9.0	▲ 7.0	▲ 6.7	3.5	0.9	1.8	民間住宅
民間企業設備投資	▲ 0.6	▲ 4.9	▲ 7.9	▲ 8.1	3.9	2.6	2.9	民間企業設備投資
民間在庫寄与度(変動)	(▲ 0.1)	—	(▲ 0.0)	(▲ 0.0)	—	(▲ 0.1)	(▲ 0.1)	民間在庫寄与度(変動)
輸出	▲ 2.6	▲ 17.6	▲ 13.3	▲ 13.7	—	9.8	11.4	輸出
輸入	▲ 1.2	▲ 7.9	▲ 6.6	▲ 6.4	—	4.1	6.7	輸入
内需寄与度	▲ 0.1	▲ 2.9	▲ 4.0	▲ 4.0	2.7	2.5	3.3	内需寄与度
民需寄与度	▲ 0.6	▲ 3.5	▲ 4.8	▲ 4.9	—	2.2	2.4	民需寄与度
公需寄与度	0.5	0.6	0.7	0.9	—	0.4	0.9	公需寄与度
外需寄与度	▲ 0.2	▲ 1.7	▲ 1.3	▲ 1.2	0.7	0.9	0.7	外需寄与度
名目国内総生産	0.5	▲ 4.1	▲ 4.6	▲ 4.2	3.5	3.6	4.4	名目国内総生産
GDPデフレーター	0.9	0.4	0.7	1.0	0.2	0.1	0.3	GDPデフレーター
消費者物価	0.5	▲ 0.3	▲ 0.5	▲ 0.6	0.5	0.3	0.4	消費者物価
完全失業率	2.3	3.2	3.1	3.1	2.7	3.2	2.7	完全失業率

(注1)民間見通しは、7-9月期2次QE後に公表された16社の平均値。

(注2) 2019年10月に実施された消費税率引上げによる2020年度の物価上昇率への影響を機械的に試算すると、消費者物価(総合)では0.5%ポイント程度、GDPデフレーターでは0.4%ポイント程度と見込まれる。また、教育無償化による2020年度の消費者物価(総合)への影響を機械的に試算すると、幼児教育・保育無償化は▲0.3%ポイント程度、高等教育無償化は▲0.1%ポイント程度と見込まれる。Go To キャンペーン事業による消費者物価(総合)への影響を機械的に試算すると、2020年度に▲0.3%ポイント程度、2021年度に0.2%ポイント程度と見込まれる。